

都内避難者の皆様への

定期便

2018

3月号

NO.146



都内に避難されている皆様へ、
東京都からのお知らせをお送りします。



東京都が実施した復興支援について (P1~2)

今年度、東京都が実施した主な復興支援について報告します。

ふるさと復興の今がわかるツアー実施状況【岩手県コース】 (P5)

平成29年11月8日~9日に実施した、ふるさと復興の今がわかるツアー実施状況【岩手県コース】についてお伝えします。

東京しごとセンター (P7~8)

東京都が実施する就労相談などのご案内です。

「都内避難者相談拠点」のご案内 (P10)

東京都が実施する都内に避難されている方向けの総合相談窓口のご案内です。

ふるさとからのお知らせ (P3~4)

ふるさとの今をお知らせします。今月は宮城県からです。

現地の応援団より (P6)

東北で働く応援団をご紹介します。今月は、岩手県に派遣されている東京都職員からです。

司法書士による面談・電話相談のご案内 (P9)

東京司法書士会が実施する法律相談のご案内です。

次号の発送は、
平成30年4月10日を予定しています。

東京都が実施した復興支援について

今年度、東京都が実施した主な復興支援について報告します

東日本大震災の発災直後より、都内に避難されている皆様へお届けしている「定期便」ですが、今年も3月号の発行となり、8年目を迎えます。

お住まいだった家や地域から長期間にわたり離れて暮らしている皆様には、改めてお見舞い申し上げます。

平成29年度も東京都は被災地の復興や避難された方の生活について支援して参りました。今回はその一部を紹介します。

※今回紹介した内容の詳細については、
ホームページでご覧になれます。

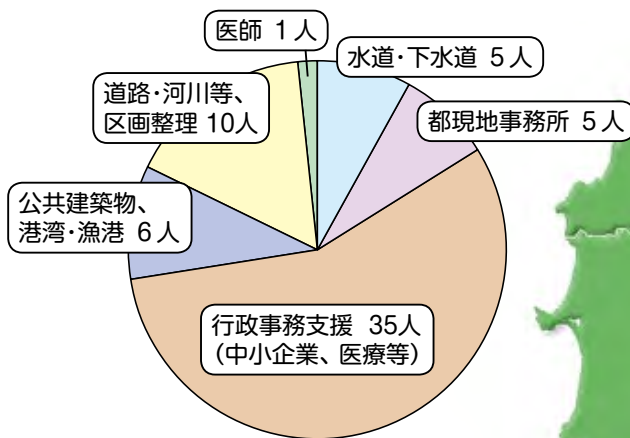
東京都総務局復興支援対策部

検索

職員の派遣

○ 東京都では、発災直後からこれまで、延べ3万人を超える職員を現地に派遣してきました。

平成30年1月1日時点で、派遣職員として62人が地元の職員と一緒に復旧・復興において、尽力しています。派遣職員の声は「定期便」の「現地の応援団より」を通じて、現地の様子とあわせてお届けしています。



※ 宮城県には石巻市4名、塩釜市1名を含む

復興に向けた多様な支援

- 風化防止イベントの開催や「ふくしま⇄東京キャンペーン」の展開など、都内区市町村や民間団体等と連携して多様な支援を行っています。

風化防止イベント
(平成30年2月17日開催)



FUKU FES2017
～ふくしま大交流フェスタ～
(平成29年12月23日開催)



福島産直市 (平成29年度4回開催)
を始め各種イベントの開催・支援!



都内避難者相談拠点【総合相談窓口】

- 都内避難者相談拠点では、都内に避難されている皆様からのご相談に対応しています。
お寄せ頂いたご相談の内容は、平成28年度まで「住まい」に関する割合が過半数を占めていましたが、平成29年度は、それ以外の地域の福祉や医療など、日常生活を送るうえで生じる様々な困りごとに関する相談の割合が多くなりました。
- 平成30年度も引き続き、皆様のお悩み・お困りごとの解決に向けたお手伝いをいたします。

都内避難者相談拠点 (10頁参照)

☎ 0120-978-885

受付時間 平日 9:30 ~ 17:00

住所 東京都新宿区神楽河岸1-1
飯田橋セントラルプラザ5階

※ お越しの際はあらかじめご連絡ください。



都営住宅の募集案内
や岩手・宮城・福島
の新聞など各種資料
も用意しています。

ふるさとの今がわかるツアー

- 今年度は8月から11月にかけて計5回実施しました。ツアーの実施状況は定期便で簡単にお伝えしています。平成29年度分より定期便のバックナンバーはホームページでもご覧になれます。

都内に避難されている皆様へ [検索](#)

コース	訪問市町村	定期便掲載
福島県北部	相馬市、南相馬市、富岡町、浪江町	2017. 11月号
宮城県南部	石巻市、東松島市、女川町	2017. 12月号
宮城県北部	気仙沼市、南三陸町	2018. 1月号
岩手県	宮古市、陸前高田市、釜石市、大槌町	2018. 3月号
福島県南部	いわき市、広野町、楡葉町、富岡町	(予定) 2018. 4月号

定期便
バックナンバー



●お問合せ先 東京都総務局復興支援対策部都内避難者支援課 ☎ 03-5388-2384

ふるさとからのお知らせ

今月は宮城県からお知らせします。

被災地のライブ映像について

東日本大震災から7年が経とうとしていますが、被災地では、災害公営住宅の建設や、道路や海岸の整備等、復旧・復興事業が進んでいます。地方自治体などが運営するホームページにおいては、被災地のライブ映像や定点写真が配信されています。東日本大震災から復興していくまちの様子をご覧ください。

■南三陸町ライブカメラ（志津川地区・戸倉地区）

南三陸町 ライブカメラ

検索



志津川地区（上の山高台から）



戸倉地区（旧戸倉中学校から）

■女川町復興状況定点写真（鷺神浜方面・観光交流エリア・メモリアル公園周辺）

女川町 復興状況定点写真

検索



鷺神浜方面（地域医療センター下）



観光交流エリア・メモリアル公園周辺

■気仙沼市ライブカメラ（津谷川河口）

気仙沼市 防災ライブカメラ

検索



津谷川河口（小泉大橋）付近

■石巻市ライブカメラ（北上川・旧北上川）

北上川下流河川事務所

検索



旧北上川（日和山公園から）

●お問合せ先 宮城県震災復興推進課 ☎ 022-211-2408

被災者に対する宮城県営住宅の入居資格緩和について

宮城県では、東日本大震災において被災された方が宮城県営住宅（災害公営住宅とは異なります）に応募する際の要件を緩和しています。

県営住宅とは

宮城県が管理する公的な賃貸住宅です。

住宅にお困りの方を対象に年4回（6月・9月・12月・3月の各上旬）募集を行っています。

緩和内容

- ① 収入状況に関わらず応募できます。
- ② 単身でも応募できます（ただし単身可能住宅に限る）。

緩和される対象者（次のいずれかに該当する方）

- ① 東日本大震災によって住宅を失った方（民間賃貸住宅を含む）
- ② 東日本大震災の被災地域で都市計画事業等の実施に伴い移転が必要となった方

必要な書類（①または②）

- ① 住宅被災市町村が発行する住宅の滅失を証する書類（り災証明書【全壊、大規模半壊、半壊の方】、住宅の解体（予定）証明書【大規模半壊、半壊の方】）
- ② 都市計画事業等の施行者、認定者もしくは地方公共団体が発行する移転の必要性を証する書類

注意事項

- ① 県営住宅入居後は、災害公営住宅への入居申し込みができなくなります。
- ② 県営住宅への入居は応募多数の場合抽選となります。
- ③ 高額所得者に該当する方が入居した場合、入居から5年以上経過した時点で高額所得認定され住宅を明け渡していただくこととなります。
- ④ 県営住宅は家賃が発生します。世帯の所得状況と立地条件・広さなどにより決定されます。なお、低所得の方には家賃の減額制度があります。

●お問合せ先

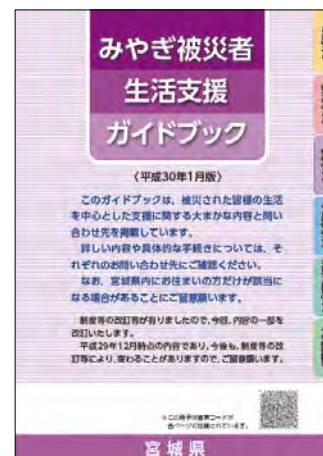
宮城県土木部住宅課 ☎ 022-211-3252

みやぎ被災者生活支援ガイドブックについて

宮城県では、被災者の皆さまの生活を中心とした支援制度に関する概要と問い合わせ先を掲載した「みやぎ被災者生活支援ガイドブック」を毎年発行しています。このたび、制度改正等を反映した平成30年1月版を発行しました。県外に避難されている皆さまへは、2月から順次直接お届けしています。お手元に届かない方は、お手数ですが下記のお問合せ先までご連絡ください。

●お問合せ先

宮城県震災復興推進課 ☎ 022-211-2408



ふるさと復興の今がわかるツアー

【岩手県コース】の実施状況についてお伝えします！

平成29年11月8日(水)から9日(木)に、ふるさと復興の今がわかるツアー【岩手県コース】を実施し、6名の方にご参加いただきました。

陸前高田市、釜石市、大槌町、宮古市を視察し、県や自治体職員からの説明・意見交換などを行い、ふるさとの復興の様子をご覧いただきました。参加者の方からは、視察場所の復興状況の変化に驚いた、などの声が寄せられました。



下和野団地（陸前高田市）



陸前高田市立図書館（陸前高田市）



釜石市魚市場（釜石市）



城山公園（大槌町）



津波遺構「たろう観光ホテル」（宮古市）



田老地区三王団地（宮古市）

●お問合せ先 東京都総務局復興支援対策部都内避難者支援課 ☎ 03-5388-2384

現地の応援団より

東北で働く応援団をご紹介します。

今月は岩手県に派遣されている東京都職員からです。

私は岩手県沿岸部の家屋評価事務に係る業務を担当しています。家屋評価事務とは、建物（家屋）に不動産取得税（都道府県税）、および固定資産税（市町村税）の税額の根拠となる資産の評価額を決定する業務です。家屋の新築・増築・改築が行われた際に調査を行い、評価額を決定します。調査は実際に家屋を見て行いますが、担当する地域は岩手県沿岸部で、北は田野畑村から、南は陸前高田市までの約150kmにおよびます。この広い地域を調査のために何度も移動していますが、私が岩手県に応援に来て以降、日々復興が進んでいることを実感します。

昨年11月に、三陸沿岸を南北に結ぶ三陸沿岸道路のうち、山田宮古道路（山田IC～宮古南IC間、約14km）が開通しました。北は青森県八戸市から、南は宮城県仙台市までの約360kmを結ぶ、三陸沿岸道路の完成という夢の実現に向けて、一歩進みました。

また、三陸沿岸の物販・PRのため、11月の3日間に渡って、上野駅で「三陸産直市」をJR東日本主催のもとで開催いたしました。私も本イベントに携わらせていただき、岩手県の観光PRをさせていただきました。イベントは、多数の方にお越しいただき、私達が用意していた三陸の観光パンフレットも全て配布となる程の大盛況で終わり、皆様の三陸に対する関心の高さを感じました。



連日大盛況だった「三陸産直市」

岩手県に赴任して、あっという間に11か月経ちました。1日でも早く復興が進むよう、これからも鋭意努力してまいります。



【大船渡市大船渡町】
手前にあるのは、今年度新築したショッピングモール（名称：キャッセン大船渡・おおふなと夢商店街）

東京都職員（岩手県派遣）
池田 直樹